

地域をつなぐデジタルブリッジ

星 弘高(社会人:埼玉県)

「地域をつなぐデジタルブリッジ」は、デジタルとリアルを融合させた地域活性化ゲーミフィケーションシステムです。現在の社会課題である「デジタル格差」「世代間コミュニケーション不足」「地域の衰退」に対して、スマートフォンとアナログツール (カード・スタンプなど)を組み合わせた参加型システムで解決を目指します。

参加者は地域内の様々な場所を訪れ、QRコードを読み取ったり、高齢者とデジタル知識を教え合ったり、地域の歴史をデジタル記録するなどのミッションに挑戦し、ポイントを獲得していきます。獲得したポイントは地域特産品や公共施設の優先利用権などと交換でき、地域経済も活性化します。

特徴は、①アナログとデジタルのハイブリッド設計で誰でも参加できる、②世代間交流を促進する「トライアド」チーム編成、③実際の地域課題解決に直結するミッション設計、④成長の可視化による継続的な参加意欲の喚起、⑤段階的な実装で予算に応じたカスタマイズが可能、という点です。

このシステムにより、高齢者はデジタルスキルを習得し、若者は地域の知恵を学び、地域事業者は新たな顧客層を開拓し、自治体は市民参加型の地域課題解決の場を得られます。その結果、デジタル世代間格差の解消、地域コミュニティの活性化、そして将来的なデジタルクリエイターの裾野拡大という好循環を生み出すことができます。